

意見広告

## 加藤けんいち市長の2期8年と、これから

多くの市民の皆さんに託して頂いた小田原市長としての2期8年。「新しい小田原」、すなわち、豊かな可能性が開いた「持続可能な市民自治のまち」を目指し、市民の皆さんと力を合わせ、加藤市長は全力で市政運営や地域づくりに取り組んで来ました。地域に根差した各紙の紙面を借り、3回にわたって、この間の成果を振り返ると共に、これからの歩みを展望します。

# 大きく育てよう、小田原の力。

お問合せ/  
「おだわらを拓く力」  
(加藤けんいち後援会)  
TEL.0465-21-5260  
〒250-0011  
小田原市栄町 2-13-1  
そびそ二宮ビル 2F

### これからの歩み 第3ステージの重要テーマ

- 1 豊かな自然や環境を大切に  
守り磨き上げ、「いのちを守り  
育てる地域自給圏」づくり  
を進める。
- 2 子どもからシニアまで、課題  
山積の時代を担う  
「人づくり」を進める。
- 3 地域の中でお互いを支え合  
い課題を解決する「地域  
コミュニティモデル」  
の進化を目指す。
- 4 妊産婦、子どもからお年寄  
りまで、「いのち」を  
育て・守り・支える  
態勢を強化する。
- 5 「分かち合いの社会」の創造へ、  
様々な協働を更に育て、受益  
と負担の適正化を目指す。
- 6 「観光」の切り口による  
地域経済活性化へ  
集中的に取り組む。
- 7 土地利用や施設整備などの  
重要課題を、魅力と活力を  
生むまちづくりに繋げる。
- 8 中長期の財政負担に配慮し  
つつ、インフラ・公共施設の  
維持更新と再配置を進める。
- 9 未来を担う権能をもつ  
基礎自治体の実現へ、協議と  
検討を進める。



小田原市の  
**財政は健全化**が進みました!


市の借金\* [ 328 億円の減少 ] 19年度末: 1,492 億円 ▶ 27年度末: 1,164 億円  
市の貯金\* [ 40 億円の増加 ] 19年度末: 15 億円 ▶ 27年度末: 55 億円  
(\*借金: 全会計における市債・債務負担行為などの合計、貯金: 財政調整基金)

### この4年間の主な成果

## その2: 地域コミュニティや協働の取り組み

その1: 神静民報「び〜あーる」4/28号掲載、その2: ポスト4/29号掲載、その3: タウンニュース4/30号掲載

**1** 地域の諸団体が連携してまちづくりや課題解決に取り組む「**地域まちづくり組織**」が、市内の自治会連合会エリアすべてで設置されました。





**4** 豊かな自然や環境をみんなで磨く「**環境再生プロジェクト**」が、酒匂川(シバザクラ)や和留沢(農地再生)などで展開中。



酒匂川岸のシバザクラ


**7** **再生可能エネルギー**は、国内でもいち早く官民で取り組み開始。ほうとくエネルギー(株)や各種民間団体が大活躍、市としても促進条例や推進計画を策定しました。

**2** 少子高齢化社会を地域で支え合う「**ケアタウン**」が、26地区中18地区で実施され拡大中。



**5** **身近な公園プロデュース事業**(住民自身による手入れや整備)が、市内10数か所で導入。




**3** 子どもを地域総ぐるみで育てる「**スクールコミュニティ**」が、26地区中4地区で実施中。



**6** **いきごみプロジェクト**(家庭での段ボールコンポストによる生ゴミ堆肥化)が拡大、4800を越える世帯が参加しています。



**8** 提案型協働事業の開始、市民交流センターUMECOオープン、小田原まちづくり学校など、協働を支える**市民活動の場づくりや支援強化**が進んでいます。



拓く力 検索